

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院循環器センター外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2019年6月1日 ～ 2021年8月28日の間に、低侵襲心臓手術のために虎の門病院循環器センター外科に入院・通院し、同手術を受けられた方

【研究課題名】

日本低侵襲心臓手術学会データベースの構築
(J-MICS-DB へのオンライン症例登録)

【研究の目的・背景】

これまで一般的な日本における心臓血管外科の手術データは日本成人心臓血管外科手術データベース(JACVSD)にて収集されているが、昨今症例数が増加している低侵襲心臓外科手術(MICS手術)についての詳細な全国規模の研究はなされていない。本研究では、日本低侵襲心臓手術学会が主導し、JACVSDの情報に加味して、MICS手術の低侵襲性に関する項目と手術遠隔期の経過に関する情報を調査して全国規模のデータベース化することにより、日本の低侵襲心臓手術治療、ひいては循環器病学の進歩に寄与することを目的としている。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2020年6月22日 ～ 2021年8月28日

【単独／共同研究の別】

多施設共同研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 榊原記念病院 特任副院長 高梨秀一郎 のもと研究終了後 5年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

診療情報は虎の門病院で特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえうえて、日本低侵襲心臓手術学会データベースに暗号化されたデータ入力システムを用いて提供いたします。

【利用する診療情報】

診断名、生年月日、性別、イニシャル、居住地郵便番号、身長、体重、血液検査、画像検査、併存疾患、低侵襲心臓手術(MICS)の方法、予後等

【研究代表者】

榊原記念病院 特任副院長 高梨秀一郎

【虎の門病院における研究責任者】

循環器センター外科 特任部長 田端実

【利用する者の範囲】

参加施設は日本低侵襲心臓手術学会ホームページに掲載されています

<https://j-mics.jp/members/>

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2021年11月28日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 循環器センター外科 中永寛
電話 03-3588-1111(代表)